

# 挑 戦

～自分の道を拓いて進む～

函館市立恵山中学校

## 進路通信 第1号

令和6年5月20日発行 担当：大和

### 自分の道を 自分で切り拓いて進む

新年度が始まり中学校生活がスタートしました。3年生は、全校のリーダーとして意識高く張り切っている様子です。同時に、「進路を決める年」ということも意識し、毎日の生活を送っています。生徒自身が自分の生き方に対し見通しをもち、充実した一年になるよう、ご家庭と学校が支援をしながら取り組んでいきたいと考えています。

#### 《生徒の皆さんへ》

中1の頃は、「どんな高校があるんだろう。高校受験って難しいのかな？」と、受験について漠然と考えていたと思います。しかし、中2になってからは、「高校の特徴」を調べたり、「受験の仕組み」を学習したり、少しずつ理解してきたことでしょう。

中3では、これまで学んだり調べたりしたことをもとに、高校見学や学校説明会に実際に行き、「進路を決めていく」こととなります。これからの一年間、じっくりと悩み考え、自分の道を自分で切り拓いて行きましょう。

#### 《保護者の皆様へ》

中学3年生となったお子様は、自分の道を悩みながらも自分で考え、そして自分で決めていきます。目標に向かって突き進んでほしいという願いは、保護者の皆様も同じと思っております。進路通信では、今年度の進路情報や連絡事項、また、受験に関することなど発信していきますので、保護者の皆様も是非、ご一読ください。ご不明なことやご質問等ありましたら、遠慮なく学校にご相談ください。



### 「進路選択」とは？

3年生に覚えておいて欲しいことは、「進路選択」とは、「高校選び」だけではないということです。みなさんの人生は、中学校卒業後、高校へ進学して終わるわけではありません。その後は、大学へ進学するのか、専門学校へ行くのか、どんな職業に就くのか、どういう家庭を築くのか、どんな老後を過ごすのか…など、永く続きます。「どう生きるか」ということを考えていくのです。その中で、中学生に必要なのは、将来就きたい職業に就くにはどんな知識や資格が必要で、そのためにはどんな学校に通えばよいのか、を選択していくことです。



しかし、「就きたい職業」を決めるのは、なかなか容易ではありません。「高校で深く考えたいから普通科にしよう」とか、「物づくりが好きだから職業科にしよう」という選択も有りだと思います。様々な選択肢から、じっくりと考えていくとよいでしょう。

例年、「どうしたらいいのかわかりません」という人がいます。中には、あっさり進路を決めてしまう人もいますが、「生まれてこんなに悩んだのは初めて」という位、悩む人もいます。

悩んだ結果、どのような進路を選ぶことになったとしても、**悩んだ過程は絶対に無駄にはなりません**。これから長い人生を生きていく糧になるはずで<sup>かて</sup>す。不安になる時もありますが、自分としっかり向き合って進路選択していきましょう。

## 進路に関する1年間の予定

月	行事	月	行事
4	全学年実力テスト(12日) 二者懇談会(22~24日)	10	3年総合Bテスト(10日) 進路希望調査(第3回)
5	進路希望調査(第1回)	11	3年総合Cテスト(7日) 1・2年実力テスト(7日) 進路説明会(8日)
6	教育相談 (5~7日)	12	3年三者懇談会(2~4日) 1・2年生二者懇談会(2~4日) 最終進路先決定
7		1	3年学年末テスト(9~10日) 私立推薦入試(16日) 函館高専推薦入試(17日)
8		2	函館高専一般入試(9日) 公立推薦入試(10日) 私立一般入試(A日程13日) 1・2年学年末テスト(28日)
9	前期期末テスト(26日) 進路希望調査(第2回) 二者懇談会(3~5日) 3年総合Aテスト(11日)	3	公立一般入試(4~5日)

※6月前後から、高校見学や学校説明会等があります。ご家庭には、随時、生徒を通して配布します。不明なことがありましたら、中学校までお問い合わせください。

**申し込みや提出物の締め切りの「厳守」**にご協力ください。締め切りを過ぎますと、受付できませんのでご注意ください。